

取組事例 新たな雇用の場の創出と農業の担い手確保による農業生産の向上(今金町)

新たな雇用の場を創り、障がい者の定着を図る福祉施策と農業の担い手確保による農業生産の向上を図る農業施策の連携により、障がい者でも働ける環境を創り誰もが働ける環境につなげることで、今金町への移住・定住につなげる。

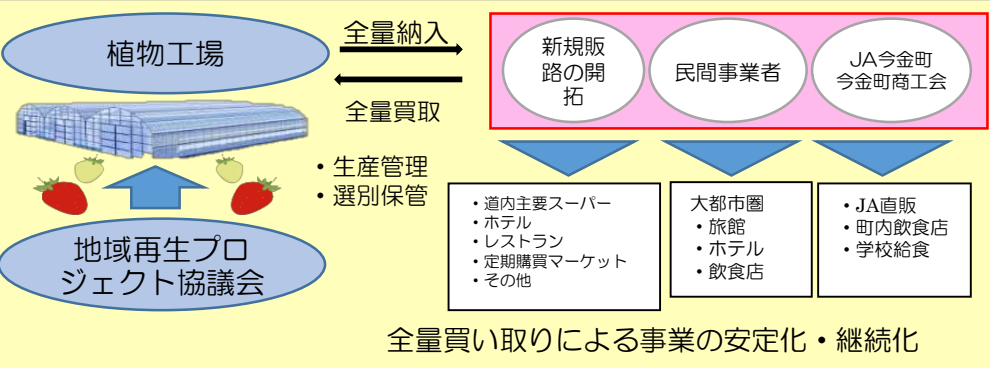
関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
養護学校卒業生の雇用人数	2	6	7	85.7
新型農業開発研究件数	0	2	5	40.0

実施成果

5年間で7名の養護学校卒業生の雇用数を2年間で85%の6名を雇用することができた。今後、障がい者雇用の推進を更に進めるための環境を図る。

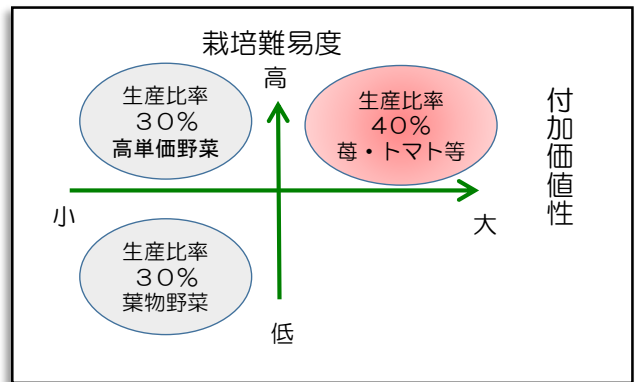
取組の推進体制



- 今金町、JA今金、今金町商工会、民間事業者が連携し安定的な販路の確立
- 民間事業者が取引を展開する飲食店、JA今金の直販先、今金町内飲食事業者及び周辺市町村の学校給食等への安定的な販路を確立



露地栽培では育成が難しい野菜類を生産



取組事例

新たな雇用の場の創出と農業の担い手確保

障がい者が地域産業の担い手として活躍する場づくり

○主な取組
地域産業の活性化や障がい者、シニア世代を含む雇用機会の創出を実現するため、遊休地・遊休施設を活用し、新たな農業市場の創造に係る体制整備を図った。

○主な成果
・イチゴ等の水耕栽培に向けた調査研究
・隣接する観光施設への食材提供や雇用連携を確立。



イメージ図

新たな産業と拠点づくりと人の流れ創出

○主な取組
観光施設クアプラザピリカ内の遊休施設を活用し、温泉熱を利用した栽培の調査研究を行った。
また、1年を通しての雇用の創出や収穫体験サービス等の観光振興を図り、地域住民の活動拠点としての事業展開。

○主な成果
民間事業者が高等養護学校2名を採用



イメージ図